

第6回高松国際ピアノコンクール
ヤマハ コンサートグランドピアノ「CFX」を使用したピアニストが
第4位、第5位を受賞

2026年2月10日（火）から23日（月）まで香川県高松市で開催された「第6回高松国際ピアノコンクール」において、ヤマハ コンサートグランドピアノ「CFX」を使用したヘリム パクさん（韓国）が第4位、ギユテ ハさん（韓国）が第5位をそれぞれ受賞しました。



『第4位を受賞したヘリム パクさん』



『第5位を受賞したギユテ ハさん』

※いずれも予選審査演奏時の様子

高松国際ピアノコンクールは、四国で初めての地元主導による国際的な音楽コンクールとして2006年に第1回が開催され、以後4年ごとに実施されています。才能ある若い音楽家の発掘・育成を目的とし、“ともに夢をともに感動を”を合言葉に、国際交流の促進や地域の音楽文化の発展に寄与することを目指しています。

本コンクールは、2月10日から23日まで、香川県高松市のサンポートホール高松にて開催されました。今回は45名が出場し、第1次・第2次・第3次審査を経て5名による本選が行われました。本選では2名がヤマハCFXを使用し、ヘリム パクさん（韓国）が第4位、ギユテ ハさん（韓国）が第5位をそれぞれ受賞しました。

当社は、第1回開催より公式ピアノメーカーとして参加しています。今回のコンクールでは、当社を含む4社のピアノが公式ピアノとして採用され、ヤマハ CFX は各審査において最も多くのコンテストに選ばれました。第1次審査で45名中18名、第2次審査で20名中11名、第3次審査で10名中5名と、多くのコンテストから高い信頼と評価を得ました。

当社は、今後も国際コンクールで高品質な楽器と調律技術を提供し、世界の若い才能を支援するとともに、演奏者からのフィードバックを製品開発に反映し、より優れた製品づくりを目指してまいります。

<第6回高松国際ピアノコンクール結果>

第1位 ロマン フェディウルク

第2位 ジョンファン キム

第3位 ツァイ エリザベス

第4位 ヘリム パク ヤマハ CFX 使用

第5位 ギユテ ハ ヤマハ CFX 使用

※なお、ジョンファン キムさんは、最優秀室内楽演奏賞、および最優秀委嘱作品演奏者賞を受賞されました。

<高松国際ピアノコンクールについて>

高松国際ピアノコンクールは、香川県内の有志によって2003年に「高松国際ピアノコンクール組織委員会」が創設され、四国で初めての地元主導による国際的な音楽コンクールとして2006年に第1回が開催されました。国際ピアノコンクールを定期的開催することにより、世界に挑戦する音楽家とのふれあいを通じて国際交流の輪を広げ、地域の音楽文化の発展に貢献することを目指しています。

高松国際ピアノコンクール 公式サイト <https://www.tipc.jp/>

<ヤマハ コンサートグランドピアノ「CFX」について>

「CFX」は、当社が一世紀以上にわたり培ってきたピアノ製造技術の粋を集めたコンサートピアノのフラッグシップモデルです。“私と、響き合う”をコンセプトに、ホールの隅々まで響きわたる堂々とした存在感のある音と、演奏者の思いを余すところなく表現できる彩りと奥行きのある豊かな音色を備えています。2010年に初代CFXを発表し、その後も改良を重ね、2022年には次世代モデルを発表しました。世界的なコンクールや国内外のホールに採用され、多数のピアニストに支持されています。

*文中の商品名、社名等は当社や各社の商標または登録商標です。

*掲載情報はすべて発表日現在のものです。発表日以降に変更となる可能性もありますので予めご了承ください。

■ 報道関係の方のお問い合わせ先

ヤマハ株式会社 コーポレート・コミュニケーション部 担当：安藤

TEL. 050-3148-8660

ウェブサイト https://www.yamaha.com/ja/news_release/ (取材申し込みや広報資料請求が可能です)